

東京都民間一時滞在施設備蓄品購入費用補助金
購入計画書【帰宅困難者向け備蓄品】

1 購入計画

黄色のセルに入力してください。

事業者名	株式会社 東京防災		
施設の所在地	東京都新宿区西新宿2-X-X		
施設の名称	帰宅困難者対策館		
帰宅困難者受入人数 (注1)	50人		
備蓄品の購入契約予定日 (注2)	令和〇年〇月〇日	備蓄品の納入予定日 (注2)	令和〇年〇月〇日

受入協定に記載されている受入人数を記載してください。

(注1) 「帰宅困難者受入数」は、受入人数 未締結の場合は予定数となります。

(注2) 現時点での予定を記 申請日からおよそ1ヶ月後以降の日付を記入してください。

2 交付申請額

370,000 円

<交付申請額の計算表>

	項目	金額 (円)
A	補助対象備蓄品の購入に要する経費 (注3)	444,521
B	補助対象経費上限額 (帰宅困難者受入人数×9,000円)	450,000
C	補助対象経費 (AまたはBのいずれか低い方)	444,521
D	交付申請額 (C×5/6) (注4)	370,000

別表1-i 又は別表1-iiの補助対象の合計額を記入してください。

(注3) 運搬費等は対象外です。

(注4) 千円未満の端数は切り捨てとなります。

自動計算ですが、検算してください。

【添付資料】

- Aの根拠が分かる資料 (見積書等)
- 別表1 「購入備蓄品内訳書 (帰宅困難者向け備蓄品)」
- 購入予定製品の仕様が分かる資料 (パンフレット等)

購入備蓄品内訳書【帰宅困難者向け備蓄品】 ※見積書の単位

黄色のセルに入力してください。

品目	規格※2	必要数量 (箱単位で購入する場合は箱数)		うち補助対象※3		単価 (税抜)	合計額	うち補助対象	税率
		購入数量 (箱単位で購入する場合は箱数)							
水	5年保存水500ml24本入り	38箱	456ℓ	37.5箱	450ℓ	見積書の単価を記入	72,750	72,750	8%
食料	クラッカー24缶入り	19箱	456食	18.75箱	450食		104,690	103,312	8%
簡易トイレ	携帯トイレ100枚入り	8箱	800枚	7.5箱	750枚		108,000	101,250	10%
ブランケット	アルミシート	50枚	50枚	50枚	50枚		10,000	10,000	10%
救急セット	10人用	1箱	1箱	1箱	1箱		50,000	50,000	10%
マット	エアマット	50枚	50枚	50枚	50枚		70,000	70,000	10%
							0		
送料※1	送料は補助対象外です。		1式				20,000	0	10%
小計 (8%)							178,410	(176,062)	0.986839
値引き (8%) ※1						見積書に値引きがあれば記入			
消費税 (8%)						見積書の8%消費税分を記入	14,272		
合計 (8%)							192,682	190,146	
小計 (10%)							258,000	(231,250)	0.896318
値引き (10%) ※1									
消費税 (10%)						見積書の10%消費税分を記入	25,800		
合計 (10%)							283,800	254,375	
合計 (8%+10%)							476,482	444,521	

※1 見積書で計上されている場合にはご記入ください。

※2 箱の入数 (20食/箱) や内容量 (500ml/本等) を記入してください。

※3 左列には購入数量を、右列にはリットル数や食数等が分かるように記載してください。

見積書の合計額との整合を確認してください。

別紙1-1の「補助対象備蓄品の購入に要する経費」へ転記

購入備蓄品内訳書【帰宅困難者向け備蓄品】 ※見積書の単位

黄色のセルに入力してください。

■ 指定備蓄品目数量確認表

帰宅困難者受入人数： 50 人

指定備蓄品目	購入数量	必要数量	算定式	確認	備考 ※4
水	450 ℓ	450 ℓ	受入人数 × 3 ℓ × 3日	完備	
食料	450 食	450 食	受入人数 × 3 食 × 3日	完備	
簡易トイレ	750 個	750 個	受入人数 × 5 個 × 3日	完備	
ブランケット	50 枚	50 枚	受入人数 × 1 枚	完備	

※4 災害時拠点強靱化事業により代替設備を備えていない品目は、必要数量と数量を記載してください。

購入数量の内、「うち補助対象」の品目ごとの数量合計を記入してください。

■ 推奨備蓄品の数量算出方法

品目	数量算出方法
救急セット	50人 × 1箱 / 50人 = 1箱
エアマット	50人 × 1枚 / 人 = 50枚

購入備蓄品内訳書【帰宅困難者向け備蓄品】

黄色のセルに入力してください。

品目	購入数量（箱単位で購入する場合は箱数）	必要数量（箱単位で購入する場合は箱数）				単価 （税込）	合計額		税率
		購入数量	うち補助対象 ^{※3}	見積書の単価を記入	うち補助対象				
水	5年保存水500ml24本入り	38箱	456ℓ	37.5箱	450ℓ		9,610	78,562	8%
食料	クラッカー24缶入り	19箱	456食	18.75箱	450食	5,950	113,050	111,562	8%
簡易トイレ	携帯トイレ100枚入り	8箱	800枚	7.5箱	750枚	14,850	118,800	111,375	10%
ブランケット	アルミシート	50枚	50枚	50枚	50枚	220	11,000	11,000	10%
救急セット	50人用	1箱	1箱	1箱	1箱	55,000	55,000	55,000	10%
マット	エアマット	50枚	50枚	50枚	50枚	1,540			
送料 ^{※1}									
		小計					474,460	444,499	
		値引き ^{※1}						0	
		合計					474,460	444,499	

送料は補助対象外です。

購入数量を食数、リットル数等で記載

必要数量を食数、リットル数等で記載

品目等追加した場合は税率をプルダウンより選択してください。

見積書に値引きがあれば記入

見積書の合計額との整合を

別紙1-1の「補助対象備蓄品の購入

※1 見積書で計上されている場合にはご記入ください。

※2 箱の入数（20食/箱）や内容量（500ml/本等）を記入してください。

※3 左列には購入数量を、右列にはリットル数や食数等が分かるように記載してください。

購入備蓄品内訳書【帰宅困難者向け備蓄品】

黄色のセルに入力してください。

■ 指定備蓄品目数量確認表

帰宅困難者受入人数： 50 人

指定備蓄品目	購入数量	必要数量	算定式	確認	備考 ^{※4}
水	450 ℓ	450 ℓ	受入人数 × 3 ℓ × 3 日	完備	
食料	450 食	450 食	受入人数 × 3 食 × 3 日	完備	
簡易トイレ	750 個	750 個	受入人数 × 5 個 × 3 日	完備	
ブランケット	50 枚	50 枚	受入人数 × 1 枚	完備	

※4 災害時拠点強靱化事業により代替設備を備えていない品目は必ずその品目と数量を記載してください。

購入数量の内、「うち補助対象」の品目ごとの数量合計を記入してください。

■ 推奨備蓄品の数量算出方法

品目	数量算出方法
救急セット	50人 × 1箱 / 50人 = 1箱
エアマット	50人 × 1枚 / 人 = 50枚

東京都民間一時滞在施設備蓄品購入費用補助金
購入計画書【新型コロナウイルス感染症対策に必要な資器材】

黄色のセルに入力してください。

1 購入計画

事業者名	株式会社 東京防災		
施設の所在地	東京都新宿区西新宿2-X-X		
施設の名称	帰宅困難者対策館		
帰宅困難者受入人数 (注1)	50人 受入協定に記載されている受入人数を記載してください。		
資器材の購入契約予定日 (注2)	令和〇年〇月〇日	資器材の納入予定日 (注2)	令和〇年〇月〇日

(注1) 「帰宅困難者受入数」は、施設定員と同数、未締結の場合は予定数となります。

(注2) 現時点での予定を申請日からおよそ1ヶ月後以降の日付を記入してください。

2 交付申請額

12,000 円

< 交付申請額の計算表 >

	項目	金額 (円)
A	補助対象資器材の購入に要する経費 (注3)	15,400
B	補助対象経費上限額 (帰宅困難者受入人数×600円)	30,000
C	補助対象経費 (AまたはBのいずれか低い方)	15,400
D	交付申請額 (C×5/6) (注4)	12,000

別表2-1又は別表2-iiの補助対象の合計額を記入してください。

(注3) 運搬費等は対象外です。

(注4) 千円未満の端数は切り捨てとなります。

自動計算ですが、検算してください。

【添付資料】

- Aの根拠が分かる資料 (見積書等)
- 別表2 「購入資器材内訳書 (新型コロナウイルス感染症対策に必要な資器材)」
- 購入予定製品の仕様が分かる資料 (パンフレット等)

購入資器材内訳書【新型コロナウイルス感染症対策に必要な資器材】

黄色のセルに入力してください。

品目	規格※2	必要数量 (箱単位で購入する場合は箱数)				単価 (税抜)	合計額	うち補助対象	税率
		購入数量		うち補助対象※3					
マスク	50枚/箱	3箱	150枚	3箱	150枚	見積書の単価を記入	3,000	3,000	10%
手指消毒液	500ml/本	3本	1500ml	3本	1500ml	1,000	3,000	3,000	10%
非接触型体温計		1個	1個	1個	1個	8,000	8,000	8,000	10%
送料※1		1式				1,000	1,000	0	10%
小計							15,000	(14,000)	0.933333
値引き※1									
消費税 (10%)							1,500		
合計							16,500	15,400	

※1 見積書で計上されている場合にはご記入ください。

※2 箱の入数 (20個/箱) 等を記入してください。

※3 左列には購入数量を、右列には個数等が分かるように記載してください。

見積書の合計額と整合するか確認してください。

別紙1-2の補助対象備蓄品の購入に要する経費へ転記

■ 数量算出方法

品目	数量算出方法
マスク	50人×3日×1枚/人・日=150枚
手指消毒液	50人×3日×5回×2ml×1本/500ml=3本
非接触型体温計	1個/施設

購入資器材内訳書【新型コロナウイルス感染症対応】

黄色のセルに入力してください。

品目	規格※2	必要数量（箱単位で購入する場合は箱数）				単価 (税込)	合計額		税率
		購入数量（箱単位で購入する場合は箱数）	購入数量	うち補助対象※3	見積書の単価を記入		うち補助対象		
マスク	50	3 箱	150枚	3 箱	150枚		3,300	10%	
手指消毒液	500ml/本	3 本	1500ml	3 本	1500ml	1,100	3,300	3,300	10%
非接触型体温計		1 個	1個	1 個	1個	8,800	8,800	8,800	10%
							0		
送料※1		1 式				1,100	1,100	0	10%
小計							16,500	15,400	
値引き※1								0	
合計							16,500	15,400	

※1 見積書で計上されている場合にはご記入ください。

※2 箱の入数（20個/箱）等を記入してください。

※3 左列には購入数量を、右列には個数等が分かるように記載してください。

見積書の合計額との整合を

別紙1-2の「補助対象資機材の購入

■ 数量算出方法

品目	数量算出方法
マスク	50人×3日×1枚/人・日=150枚
手指消毒液	50人×3日×5回×2ml×1本/500ml=3本
非接触型体温計	1個/施設

(別紙2)

東京都民間一時滞在施設備蓄品購入費用補助金
交付申請に係る帰宅困難者受入協定について

協定締結前の場合にご使用ください。

このことについて、標記補助金の交付申請に係る交付要件証明書類とするため、下記のとおりご確認をお願いいたします。

黄色のセルに入力してください。

記

- 1 対象となる施設
(1) 施設の所在地
(2) 施設の名称

東京都新宿区西新宿2-X-X

帰宅困難者対策館

受入協定上の記載と一致させてください。

受入協定上の記載と一致させてください。

- 2 現在の状況

令和〇年〇月協定締結予定

協定締結予定時期を記載してください。

- 3 協定書(案)の添付

別紙参照

案を添付してください。

- 4 自治体担当者確認欄

上記の内容を確認しました。

令和〇年〇月〇日

区市町村名	部署名	職・氏名	印
新宿区	〇〇部〇〇課〇〇係	〇〇 〇〇〇〇	印

協定を締結する自治体の担当者に記入、担当者印の押印を依頼ください。

自治体の担当者の印。

東京都知事 殿

上記のとおり、該当区市町村の協定担当者の確認を受けましたので、標記補助金の交付要件証明書類として提出します。

また、実績報告時に締結した協定書の写しを提出いたします。

交付申請書(別記様式第1)の記載と同一にしてください。

令和〇年〇月〇日

所在地
申請者 事業者名
代表者職氏名

東京都新宿区西新宿2-8-1
株式会社 東京防災
代表取締役 防災 太郎

印

(別紙3-1)

東京都民間一時滞在施設備蓄品購入費用補助金
交付申請に係る従業者用備蓄品について

1 施設の名称

帰宅困難者対策館

2 従業員人数

10 人

当該施設で通常勤務している従業者の人数

3 購入予定備蓄品

品名	購入数量	備考
水	90ℓ	10人×9ℓ/人=90ℓ
食料	90食	10人×9食/人=90食、※購入済み
簡易トイレ	150枚	10人×15枚/人=150枚
ブランケット	10枚	10人×1枚/人=10枚

水、食料、簡易トイレ、ブランケットについては、帰宅困難者と同様の基準で完備しているか確認してください。

4 契約予定日

令和〇年 〇月 〇日

配備済の場合は「契約済」と記載してください。

5 納入予定日

令和〇年 〇月 〇日

配備済の場合は「納入済」と記載してください。

6 納入場所

帰宅困難者対策館 3階倉庫

図面と写真を添付してください。

東京都知事 殿

標記補助金の交付申請に係る従業者用の備蓄品については、上記のとおり、購入及び配備を計画していることを報告し、交付要件証明書類として提出します。
また、実績報告までに購入及び配備を完了します。

交付申請書（別記様式第1）の記載と同一にしてください。

令和〇年〇月〇日

所在地
申請者 事業者名
代表者職氏名

東京都新宿区西新宿2-8-1
株式会社 東京防災
代表取締役 防災 太郎

印

(別紙 3 - 2)

東京都民間一時滞在施設備蓄品購入費用補助金
交付申請に係る帰宅困難者及び従業者用備蓄品について

当該施設で通常勤務している従業者の人数

1 施設の名称

帰宅困難者対策館

2 帰宅困難者受入人数

50 人

従業員人数

10 人

3 購入予定備蓄品

(1) 帰宅困難者用備蓄品

品名	購入数量
水	450ℓ
食料	450食
簡易トイレ	750枚
ブランケット	50枚

水、食料、簡易トイレ、ブランケットについて、完備しているか確認してください。

(2) 従業者用備蓄品

品名	購入数量
水	90ℓ
食料	90食
簡易トイレ	150枚
ブランケット	10枚

水、食料、簡易トイレ、ブランケットについては、帰宅困難者と同様の基準で完備しているか確認してください。

4 契約予定日

令和〇年 〇月 〇日

配備済の場合は「契約済」と記載してください。

5 納入予定日

令和〇年 〇月 〇日

配備済の場合は「納入済」と記載してください。

6 納入場所

帰宅困難者対策館 3階倉庫

東京都知事 殿

標記補助金の交付申請に係る帰宅困難者及び従業者用の備蓄品については、上記のとおり、購入及び配備を計画していることを報告し、交付要件証明書類として提出します。

また、実績報告までに購入及び配備を完了します。

交付申請書（別記様式第1）の記載と同一にしてください。

令和〇年〇月〇日

所在地
申請者 事業者名
代表者職氏名

東京都新宿区西新宿2-8-1
株式会社 東京防災
代表取締役 防災 太郎

印

(別紙4)

東京都民間一時滞在施設備蓄品購入費用補助金
交付申請に係る事業継続計画（BCP）について

BCPを作成中の場合に使用してください。

1 現在の状況

事業継続計画作成中

2 事業継続計画（案）の添付

別紙のとおり

案を添付してください。

3 策定予定日

令和〇年〇月〇日

実績報告提出時までに策定してください。

東京都知事 殿

標記補助金の交付申請に係る事業継続計画（BCP）等については、上記のとおり策定を計画していることを報告し、交付要件証明書類として提出します。

また、実績報告時に策定したBCP等を提出します。

交付申請書（別記様式第1）の記載と同一にしてください。

令和〇年〇月〇日

所在地
申請者 事業者名
代表者職氏名

**東京都新宿区西新宿2-8-1
株式会社 東京防災
代表取締役 防災 太郎**

印

(別紙5)

水・食料等の更新費用について申請する場合に使用してください。

東京都民間一時滞在施設備蓄品購入費用補助金
食品ロス削減取組報告書

このことについて、東京都民間一時滞在施設備蓄品購入費用補助金交付要綱第9条の規定に基づき、下記のとおり報告します。

1 対象備蓄品

品目	賞味期限	補助金利用年度
水	令和〇年〇月	令和〇年度
食料	令和〇年〇月	令和〇年度

2 食品ロス削減のための取組内容 注1

- フードバンク等への寄付
- 防災訓練等の行事での配布
- 施設内従業者等への配布
- その他 ()

3 実施時期

実施済 (年 月 日)

実施予定 注2 (令和〇年〇月〇日)

注1： フードバンク等からの受領証、行事に係る案内・通知文、配布状況写真等の食品ロス削減のための取組の実施状況を示す資料を添付してください。

注2： 実施予定の場合、東京都民間一時滞在施設備蓄品購入費用補助金交付要綱第13条の規定に基づき実績報告時までに実施し、その内容を当該様式へ記載したものを様式第5に添付してください。

帰宅困難者用備蓄品保管状況リスト

1 施設名

帰宅困難者対策館

2 帰宅困難者受入人数

50 人

*受入協定と同数、未締結の場合は予定数を記入してください。

3 必要数量

	指定備蓄品目	必要数量	算定式	備考
一	水	450 ℓ	受入人数×3ℓ×3日	
二	食料	450 食	受入人数×3食×3日	
三	簡易トイレ	750 個	受入人数×5個×3日	
四	毛布又はブランケット	50 枚	受入人数×1枚	

4 保管備蓄品

品名	保管数量※1	賞味期限	都の補助・配備 利用の有無
水 ペットボトル500ml/本	450ℓ	令和〇年〇月〇日	有
食料 クラッカー	450食	令和〇年〇月〇日	有
簡易トイレ	750枚		有
アルミブランケット	50枚		無
水、食料、簡易トイレ、ブランケットについて、 完備しているか確認してください。			

※1 単位は「3必要数量」に合わせてください。

※2 保管状況が分かる写真を添付してください。

交付申請書（別記様式第1）の記載と同一にしてください。

申請者

所在地
事業者名
代表者職氏名

東京都新宿区西新宿2-8-1
株式会社 東京防災
代表取締役 防災 太郎

印

(別紙7-1)

東京都民間一時滞在施設備蓄品購入費用補助金
事業完了実績総括表【帰宅困難者向け備蓄品】

1 基本情報

事業者名	株式会社 東京防災
施設の所在地	東京都新宿区西新宿2-X-X
施設の名称	帰宅困難者対策館
帰宅困難者受入人数	50人
備蓄品の納品日(注1)	令和〇年〇月〇日

(注1) 複数日に渡る場合は、最終納品日を記入してください。

2 実績額計算表

	項目	金額(円)
A	交付決定額	339,000
B	補助対象備蓄品の購入に要した経費(注2)	407,312
C	補助対象経費上限額 (帰宅困難者受入人数×9,000円)	450,000
D	補助対象経費 (BまたはCのいずれか低い方)	407,312
E	補助金額(D×5/6)(注3)	339,000

(注2) 運搬費等は対象外です。

(注3) 千円未満の端数は切り捨てとなります。交付決定額を超えないことを確認してください。

【添付資料】

- Bの根拠が分かる資料(納品書、請求書等)
- 別表1「購入備蓄品内訳書(帰宅困難者向け備蓄品)」
- 購入した製品の仕様が分かる資料(品質保証書等)

(別紙7-2)

東京都民間一時滞在施設備蓄品購入費用補助金
事業完了実績総括表【新型コロナウイルス感染症対策に必要な資器材】

1 基本情報

事業者名	株式会社 東京防災
施設の所在地	東京都新宿区西新宿2-X-X
施設の名称	帰宅困難者対策館
帰宅困難者受入人数	50人
資器材の納品日(注1)	令和〇年〇月〇日

(注1) 複数日に渡る場合は、最終納品日を記入してください。

2 実績額計算表

	項目	金額(円)
A	交付決定額	12,000
B	補助対象資器材の購入に要した経費(注2)	15,400
C	補助対象経費上限額 (帰宅困難者受入人数×600円)	30,000
D	補助対象経費 (BまたはCのいずれか低い方)	15,400
E	補助金額(D×5/6)(注3)	12,000

(注2) 運搬費等は対象外です。

(注3) 千円未満の端数は切り捨てとなります。交付決定額を超えないことを確認してください。

【添付資料】

- Bの根拠が分かる資料(納品書、請求書等)
- 別表2「購入資器材内訳書(新型コロナウイルス感染症対策に必要な資器材)」
- 購入した製品の仕様が分かる資料(品質保証書等)